

1. 活動日時 2024年8月12日(土) 8:30~13:00
2. 活動場所 宮崎県宮崎市 鹿児島県霧島市・鹿児島市
3. 被害状況

8月8日16:42日向灘(深さ31km)でM7.1の地震が発生し、気象庁が南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)を発表した。鹿児島県では最大震度5強を観測し、津波注意報が発令されたが、8日19:00時点ですべて解除されている。県内の人的被害は県内で4名(いずれも軽傷)、住家被害は全壊1棟、一部損壊4棟の報告がある。落石により県道の一部が片側通行となっている。人的被害につながっていない、がけ崩れも2箇所報告あり。ライフラインは水道のにごりにより、自衛隊が県内に給水箇所を設置し、12日は2箇所に開設された。避難所は3箇所開設され、2名が避難中(東串良町)¹⁾。

- 1) 鹿児島県, 令和6年災害関連情報, 令和6年8月8日の地震による被害状況等(8月11日19時00分現在), https://www.pref.kagoshima.jp/aj07/documents/115077_20240811204731-1.pdf

4. 天候

晴れ、最高気温35.4度、最低気温27度

5. 活動の実際

8:30 宿泊場所を出発

10:30 霧島市の視察(鹿児島空港周辺)

市内の主要交通機関は遅延なく運航しており、道路はいずれも通行止め箇所や緊急車両の通過はなかった。空港の機能は正常で、本日時点では地震による航空便離発着の遅延情報は無い。ライフラインも通常通り。鹿児島市方面への空港高速バスも正常に運行されている。

12:00 鹿児島市の視察(鹿児島中央駅周辺)

高速道路及び市内の道路の通行止めはない。昨日までは、一部鉄道の運行状況が不明であったが、本日時点では地震による影響は認めない。中央駅及び周辺のライフライン及び流通に異常なし。公的機関が休業日のため開設中の避難所の詳細な場所や住家被害の情報が確認できなかったが、通常通りの生活が営まれていることを確認したため、活動を終了した。

13:00 活動終了、解散

6. 考察

人的被害・住家被害は鹿児島県の南東部に報告が多いが、活動期間中、公的機関の休業日ということもあり、詳細な情報が確認できなかった。帰路途上で、主要道路と主要交通機関の確認をしたが、いずれも災害による影響は出ていなかった。

震度6を観測した宮崎県と、被害が複数報告された鹿児島県は、ともに現在は通常通りの生活が営まれていることが確認できたため、今回の地震による継続調査は必要ないと判断した。しかし、大規模地震の発生リスクがあるため、引き続き、災害時の情報及び支援ネットワークの強化が求められると考える。